

m a e n o h a

maekawa living magazine まえのは

2024

—
早春
号

樹々のささやきと、穏やかな時間。



あのひと
の暮らし

中田 弘乗

上市町大岩／
大岩山 日石寺 管長



訪ねた人：前川 守

木の香 株式会社 前川建築 代表取締役

観光スポットのひとつとして、
もつと地域に賑わいを。

富山では、この土地ならではの歴史や風土を受け継ぎながら、日々、新しいまちの魅力が創り出されています。前川建築のスタッフが、仕事や暮らしの中で出会った魅力的な方たちをご紹介しますこのコーナー。

第6回は、大岩山日石寺の管長を務める中田弘乗さんを、前川建築代表取締役社長、前川守が訪ねました。

百段坂と言われる参道を歩いて、豊かな自然に包まれた境内へ。上市町の山間に位置する大岩山日石寺は、長い歴史を誇る真言密宗の大本山である。百段坂沿いにある大岩そうめんや六本滝での滝行が有名だが、県外から訪れる人々の一番の目的は本尊の不動明王であることが多い。「当寺の不動明王は、常日頃自分を律しながら一生懸命頑



上／境内へ続く百段坂沿いには、「大岩そうめん」を提供するお店がある。夏場は行列ができるほど人気が高い。下／本堂に安置されている本尊の不動明王(摩崖仏)は、国指定重要文化財。「自らを鍛え自らの力で切り抜けていくことでご利益を授かれる仏様だから、日本人に合っているとされています」と中田さん。

張っている人にご利益を与えてくださる仏様です。国内屈指の大きさと美しさを持つと言われる不動明王の凄さをもっと知ってもらいたいですね」と話す中田さん。毎週日曜、不動明王の前で行う護摩祈祷は、重要なお勤めだ。これまでに「国玉」という話が何度か舞い込んだが、護摩木を焚き続けるためにお断りしているという。

参拝者を迎えるのは、朝7時から。そのために境内と周辺の点検を欠かさない。石が落ちていないか、木が折れていないか細やかに点検した後、草刈りや木の剪定、土砂の掻き出しなどさまざまな掃除を行う。「参拝の方から『境内が明るくなりましたね』と言われるのが嬉しく

下／江戸時代に作られた木造の三重塔を背景に、会話が尽きない中田さんと前川。「近所に住んでいた頃は、週4～5日会っていました。一緒に10kmほど走りサウナに入ってから飲みに行っていましたね。」





中田 弘乗
Nakata Koujo

上市町出身。跡を継ぐため、高野山の円通律寺での加行(仏門に入るために必要不可欠な修行)を修了。その後、大岩山日石寺で副住職を務め、2006年に管長(真言密宗の最高責任者)に就く。大岩甘露「まめぼう豆」、温浴施設、コンビニエンスストアの経営にも従事。一番の趣味は、境内の掃除。



六本滝に打たれながら滝行体験ができるのも魅力のひとつ。中田さんは、この掃除も念入りに行う。

に楽しむ友人関係を築いている。
お互いへの信頼は厚く、仕事での関わりもある。護摩木や四国八十八箇所霊場巡礼の杖、行燈などは前川建築の廃材を使い、中田さんのもとで作られた。
「本来、護摩木の原料は国産材でなければいけません。前川さんの廃材は檜や樺、杉なので、本当の材料で作れています」。境内にあるさまざまな建物にも携わっており、釘を使わず木を組んで作り上げた鐘撞堂もそのひとつだ。「お寺の建物は特殊

な要望が多いですが、大工さんの腕と豊富なアイデアで応えてくれました。音を出しても迷惑をかけない場所なので、鐘がつき放題。登山しながら法螺貝を吹くなど、音を楽しめるような場所にしていきたいです」と、立山町・上市町周辺の観光スポットのひとつとして盛り上げていきたいと考えている。行政への協力も惜しまない。また、近くのコンビニエンスストアや温浴施設の経営を引き受けたのも、地域の賑わいを創出するためだ。

二人の良い関係が長く持続しているのは、地域に対して同じ思いを抱いていることも大きいのだろう。「今は耕作放棄地でスタチを作られているんですよ」と、中田さんの新たな活動を笑顔で話す前川。飲食店の方々に新鮮なスタチを使ってもらいたくて、苗の購入・収穫の希望者を募っているところだという。「畑は借りています。前川さんの廃材やコンビニもそうですが、すでにあるものを活用するのが好き。将来、畑をやりたいという人が出てきたら良いなとも思っています」と、未来に希望の種を播く。🌱



大岩山 日石寺

〒930-0463
富山県中新川郡上市町大岩163
<https://oiwasan.com/>



て。寺の景観を保つことが好きなんです」と、多くの笑顔が日々の原動力になっている。その作業内容の参考になっているのが、前の晩に聞こえてくる自然の音。例えば、強風の音が聞こえたら翌朝は枝拾いをする。「木からギギギギと聞こえたら、折れそうな頃合い。自然の音は注意喚起に思えます。だから、山で暮らしたら音に敏感になるんですよ」と微笑む中田さん。境内の庫裡で自然と共に暮らす人だからこそ言葉といえよう。寒い時期には、閉店もしくは早仕舞いするそうめん店が多い。中田さんが大岩甘露「まめぼう豆」というカフェを開いたのは、参拝者に暖をとれる休憩場所を提供するためだ。その店内で会話を楽しむ中田さんと前川。二人は、小学生の頃からの知り合いだ。中田さんは大学在学中に跡を継ぐことになり、後に副住職から管長になった。それぞれ異なる道を歩みながらもサウナやジョギング、お酒などを共



上／眺めの良いところにある鐘撞堂は、前川建築の大工の優れた技術力によって実現。下右／2023年4月にオープンした大岩甘露「まめぼう豆」では、卵や小麦粉を使わず、高野豆腐だけで作ったクッキーが人気。お正月など行事がある時には、肉や玉ねぎを使わない「精進カレー」を提供している。また、無料の傘や充電器の貸し出しも実施。下左／祈願された方の名前が見えるようにと、前川建築の廃材を利用して行燈を制作。





1 January

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
	1 元日	2	3	4	5	6
7	8 成人の日	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2 February

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11 建国記念の日	12 振替休日	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23 天皇誕生日	24
25	26	27	28	29		

3 March

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20 春分の日	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

4 April

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29 昭和の日	30				



tips:1

リビングの一角にある3帖の畳コーナーを生かしたスタディコーナー。母娘で一緒に絵本を楽しめる。



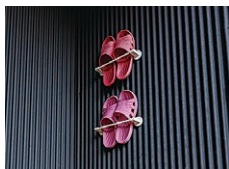
tips:2

薪ストーブを囲む木の柵は、ご主人のお手製。お子さんが大きくなったら薪として活用する予定。



tips:3

奥様が料理をする姿をお子さんにみられることもオープンなキッチンの魅力。自然と手伝うように。



tips:4

ガルバリウム鋼の壁面にマグネットを利用してスリッパを収納。雨風に濡れにくく、飛ばされない。

1 毎年5月に開催される曳山祭をこよなく愛するご主人。その思いは2階の間取りにも反映。子供部屋からは曳山が通る様子が見えるようになっている。 2 玄関正面にトレーニングルームがあることも特徴。ご主人は祭りで当たり負けしない身体を作るためにも、毎日1時間、20kgのベストを着て懸垂を重点的に行っている。そのそばでお子さんが腹筋器具を滑り台にして遊ぶのも日課だ。 3 「畑仕事中に近所の方が話しかけてくれて、野菜の作り方のアドバイスをくださることも。ここが交流の場になっている気がします」と奥様。 4 薪棚はご主人の手作り。薪は薪屋さんから原木を調達し、ご主人自ら薪割りを行う。



などで遊び、庭仕事が終わったからみんなで朝ごはんを食べる。エネルギーを蓄えたご主人は、その後自ら調達した原木の薪割りに励むことも多い。

さらに畑もある。当初、畑を希望していたのは奥様だったが、気づけばご主人の方が土壌改良に夢中になっていたそう。その肥沃な土壌でミニトマトやピーマン、サツマイモ、トウモロコシ、オクラ、シソ、メロンなどを育ててきた。収穫後は料理に使ったり、ご両親やご親族にお裾分けをしたりしているという。毎秋には、ご兄弟とそのお子さんたちを招いて、芋掘り大会を開催。その後は庭でかけっこ大会が始まるのも恒例だ。

家の中と外がひとつにつながっているA様邸。「畑や庭仕事などを通して、自然が大好きな子どもになつてくれたらうれしいですね。今は虫を怖がっています」と微笑むご夫婦。光や風、土とふれあう時間が、健やかな笑顔と未来を育んでいく。🌸



「木がたくさん使われているからか、家に帰るとホッとします」とご主人。奥様も「家にいるだけで楽しいです」と笑顔。

Housing
Tips

あの家の 住まい方

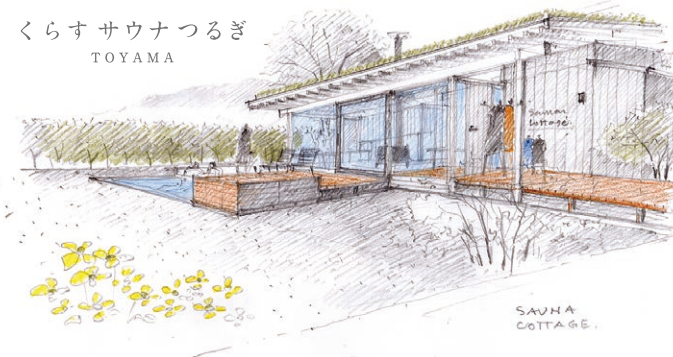
富山市・A様邸
2019年新築

「自然に囲まれて育ったので、その雰囲気に近い家に住みたいなと思っていました」と笑顔で話す奥様。A様邸のリビングは、ふんだんに使用した木の温もりで満ちている。その空間内で存在感を放つのは、ご主人が憧れていた薪ストーブ。「寒い時期に火を眺めているんびりする時間が自分へのご褒美です」と微笑むご主人。職場の先輩を招いてホームパーティを開催した時には、おいしいピザを焼き上げる調理器としても活躍した。もうひとつの憧れだったハンモックはお子さんとの仲を深める遊び道具だ。奥様は、その光景を眺めながら料理ができるオープンなキッチンも気に入っている。

休日には、窓の向こうに見える庭が家族団らんのために。ご主人が朝一番に芝刈りや草むしりをしていると、奥様とお子さんの「おはよう」という声が2階の窓から聞こえてくる。2人はそのまま階段を降りて庭へ。ご主人のそばでシャボン玉や三輪車



くらすサウナつるぎ
TOYAMA



2/1*
オープン

ご予約はこちら

サウナと暮らす、唯一無二の体験を。

剱岳の頂きを臨む、一日一組限定・はなれのサウナがある一棟貸し絶景宿「くらすサウナつるぎ」が、富山県滑川市寺町にオープンします。「サウナに住む喜び」をコンセプトに、生活の中に溶けこむサウナを体感できる宿泊施設。本格フィンランド式サウナ、水風呂、ウッドデッキでの外気浴、さらには水橋温

泉「極楽の湯」から提供される露天風呂も満喫できます。富山の四季を思う存分に楽しめる絶好のロケーションと本格サウナをひとりじめ。立山連峰・剱岳に抱かれながら、身も心も澄みわたります。現在、先行予約を承り中。予約サイトからご予約ください。



2w
no
s
WEDDING
niwanoso

緑のあるゆたかな暮らしを 提案するniwanosoが ウェディングサービスを始めます。

niwanoso的結婚式のすゝめ『家族の時間』。

niwanosoや埜の家での撮影会、埜の家での小さな家族婚、宿泊などのプランで2024年春スタートです。

スタッフ紹介

M A E K A W Aグループのスタッフに、休日の過ごし方や、お気に入りのモノ・コトを聞きました。

Katsuhiko Hirono
廣野 克彦

● 前川建築現場監督

愛犬の「ユズ」と過ごすことやゴルフをすることが、休日の楽しみです。特にハマっているのは、私が生まれた頃に製造された腕時計のメンテナンス。その裏蓋を外した時、いつもとは違う世界観を感じられることが夢になっています。理由です。仕事においても、ゆったりと上質な時間が流れるような家づくりを心掛けています。また、知人の写真家の口癖である「一枚の写真の中には芸術性、美の空間、品位、品格が大切」という考えも心に刻みながら物造りをしています。これからは新しい納まりに挑みたいですね。



お気に入り

今はもう存在していない自転車のブランド「KLEIN」のスタンダードマウンテンバイク「ATTITUDE(アティチュード)」。

大切な時間を
刻みながら
上質な時間を創造。



Ayako Ogihara
扇原文子

● コノカ設計

山がとってもきれいに見えるところが、立山町の好きな点。豊かな自然と共に過ごすことで、生活をより楽しめると思っています。そのひとつがトレッキング。森の中を歩いていると季節が感じられ、心身が癒されています。もうひとつの趣味は陶芸。お皿や置物、植物の鉢など自分が欲しいものを作るのが魅力です。なかなか上達しない分、12年と長く続いていますね笑。



お気に入り

陶芸の他にも、いろいろなクラフト体験を楽しむことが好き。自分の作ったものを暮らしの中に取り入れています。愛着があるので、長持ちさせたいですね。

作ること、
季節を感じることが、
日々の幸せ。



編集後記

秋とは思えないほど暑かった11月3日にMAEKAWA感謝祭を開催いたしました。最近お引き渡しの方からお久しぶりの方までたくさんのオーナーさまにご参加いただきありがとうございました。お引き渡し時にはまだ小さな赤ちゃんだったお子さんがすっかり大きくなって木工ワークショップやノコギリ競争に参加していた姿を見られて嬉しかったです。感謝祭は毎年この文化の日と決めておりますので、来年もどうぞご参加ください。



m a e n o h a 2024 早春号

2024年1月1日発行

企画・取材・文／まえのは編集部

編集／河岸 素子

写真／松井 洋貴

イラストレーション／おざわ さよこ

エディトリアルデザイン／ワークス

発行／MAEKAWAグループ

〒930-3221 富山県中新川郡立山町四谷尾691-4

Tel : 076-462-0611

<https://maekawa-kenchiku.com/>



表紙写真：カフェ「まめぼう豆」の壁面。豆の形をしたカラフルなインテリアに心が和みました。